

**介護職の医療的行為
点眼**

介護職の医療的行為一点眼

問題1 誤りはどれ？

- ①視覚障害は加齢と共に増加し、最も多いのは、白内障である。
- ②白内障は視神経の、緑内障は水晶体の異常から、視力の低下をもたらす高齢者に多い疾患である。
- ③点眼は介護職が行ってもよい行為である。
- ④滴下後は、目は開いたまま、まばたきをして、薬液の浸透を促す。

MEMO

介護職の医療的行為一点眼

問題2 ①～③に入る言葉は？

点眼薬の保存場所について何も書かれていない場合は、（ ① ）の当たらない引き出しなどに保管する。「冷所」「10度以下」と書かれているものは、できれば（ ② ）に保管する。「遮光（しゃこう）」と書いてあれば、（ ③ ）や引き出しの中など光のなるべく当たらない場所に保管する。

ヒント：②家庭にもあります ③どんな袋？

MEMO

介護職の医療的行為一点眼

問題3 ①～③に入る言葉は？

点眼時に一瞬しみるのは心配ないが、長時間しみたり、（①）がひどくなったりする場合は、副作用の可能性もあるので医師に相談する。

点眼薬で（②）を傷つけた場合は、異物感や充血、目の（③）があるので、その時も医師に相談する。

ヒント：①見て分かる ②目の表面 ③痒い？痛い？

MEMO

介護職の医療行為一点眼

問題4 ①～③に入る言葉は？

目は（ ① ）なので正常時でも感染リスクが高い。介護職員が点眼の介助をするときには、感染防止のために事前と事後に（ ② ）をすることが大切です。また介助時には（ ③ ）を装着しましょう。

ヒント：①柔らかいところ ②③感染防止の基本です

MEMO

介護職の医療的ケア-点眼

問題5 事例問題

右目の白内障の日帰り手術をしてきた方が、介護施設に戻ってきた。左目は、来月に同じ白内障の日帰り手術をする予定である。

手術後の日常生活で何か注意することは？

MEMO
